

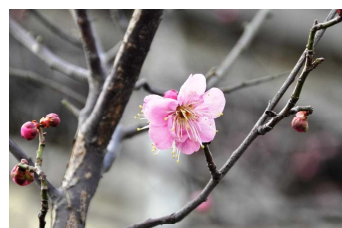
人にやさしく！

校長 新居崎 杉彦

コロナ禍でも、子どもたちが安全に学べる取組を！

校庭の梅も開花し、日ごとに春を感じる頃となりました。今本校では、新型コロナウイルス感染症の予防に留意しながら、学年のまとめをおこなっています。

さて、今年度は新型コロナウイルス感染症のため、たくさんの行事や活動が取りやめになりました。誰も悪くはないのだけれど、新型コロナウイルス感染症のようなことは、突然やってきたり、偶然やってきたりするものなのだと感じています。いざ、判断をしなければならぬ事態に直面すると、その時は正しいと思っておこなったことも、誰にも正解がわからないこともあると実感しています。本校の行事も、取りやめたり、変更したりしながら、その度に教職員で話し合い、最良



開花した本校の梅

だと思う選択をして実施してきました。何が何でも自分たちが選択した方法を正解とするのではなく、いつもこれで良いのかと考えることが大切だと思います。そして、選択した方法が正解であるように強く願っています。

新型コロナウイルス感染症のために失ったものが多いと思う今こそ、これからも子どもたちと一緒に安全に何ができるのか、しっかり考えて実施していきたいと思います。今後も、本校の活動について、ご理解とご協力、そしてご意見をお寄せいただきますようよろしくお願いいたします。



3年生の自作カルタ大会の様子

6年生 「関西電力」 出前授業

12月22日(火)に6年生の各学級で、「関西電力」の出前授業をおこないました。この日は、「エネルギー教室」と題して、暮らしの中の電気のことや発電のしくみ、電気の効率的な利用のしかたや電気を使ったプログラミングを関西電力の方々から学びました。そして、発電してLED電球をつけたり、メロディーを鳴らしたりして実験をしながら、ワークシートにまとめました。子どもたちからは、「電気は無限にあるものではないので、節電しようと思った。」「電気も使い方にはたくさんの工夫がされていることがわかった。」などの感想が聞かれました。子どもたちのために楽しい授業をしてくれた関西電力のみなさん、ありがとうございました。



新春ミニコンサート

1月7日(木)の3学期の始業式の後、4人の先生方による「新春ミニコンサート」を行いました。このミニコンサートは毎年3学期始業式におこなっており、今回で3年目を迎えました。あいにく今年は感染症対策により体育館で行うことができませんでしたが、4人の先生方によるアンサンブルで、トランペット、フルート、サクソ、ピアノによる演奏をビデオで放送しました。曲目は、「一月一日」や「魔女の宅急便 海に見える街」、「アラジンのテーマ」で、美しい管弦楽器の音とやわらかなピアノの音色にみんな真剣に耳を傾け、とても魅了された様子でした。

5年生 1日野外活動 in 丹小

2月5日(金)に、5年生で「1日野外活動」を行いました。野外活動は、昨年の5月に予定されていましたが、新型コロナウイルス感染症のため延期になっていました。感染状況を見ながら実施できるのを待っていましたが、第3波襲来のため、「1日野外活動」を学校でおこなうことにしました。

まずこの日は、野外炊飯で作る予定だったカレーを食べました。調理実習ができないので、稲刈り体験をしたお米とレトルトカレーを温めて作りました。そして火起こし体験をした後、奈良県立野外活動センターから職員の方々に来ていただき、映像による「森林環境学習」の出前授業を受けました。そして、最後に「丸太切り体験」をしました。「丸太切り体験」では、各班ごとに協力して人数分のコースターを作ることができました。初めてのノコギリはとてもハードワークでしたが、どの児童も充実した表情を浮かべ、今度は遠足で奈良県立野外活動センターに行きたいという感想が多く聞かれました。奈良県立野外活動センターの職員の方々、貴重で楽しい体験をさせていただきありがとうございました。

